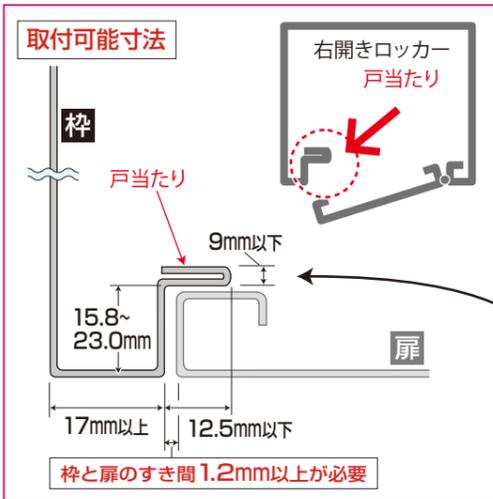


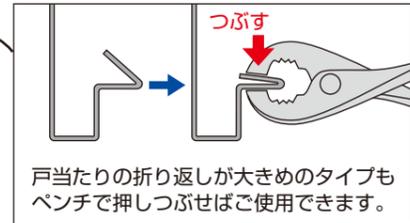
## ロッカー錠 取付方法

※必ずご確認ください

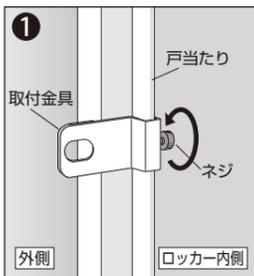


企業・工場・事務所・学校等でご利用の場合はロッカー使用者が自由に番号を設定し総務部等がキーを管理すると便利です。

折り返しが大きめのタイプには



## ロッカー錠 取付方法



扉を開けて取付金具をロッカーの戸当たりにはさみ、固定ネジを回して取付けます。

ロッカー施設装置の少し上部分が取付お勧め場所です。

(注) 戸当たり部分の折り返しが大きめ場合があります。下欄の「取付前のご注意」を必ず参照してください。

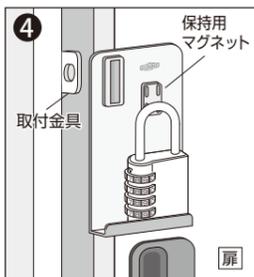


飛び出た取付金具の先端部にプレートを差し込みます。プレートには扉の接地面にゴムマグネットが付いているので、その位置で固定されます。

取付金具の穴に南京錠をロックして施錠完了です。



扉を閉めて、取付金具が当たらないか確認する。扉を閉めたとき、取付金具の先端部が左図のように飛び出した状態になります。

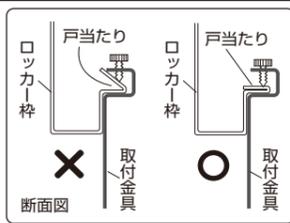


開錠時はプレートの折り返しに南京錠をのせて保管することができます。固定マグネットが南京錠のツルを吸着して落ちにくくなっています。

扉を勢よく開閉させると、南京錠が落下する場合がありますご注意ください。

※取付金具は、使用している内にネジが緩んでくる場合がありますが、その場合はネジを締め増してください。  
※プレート裏面に保持用マグネットが脱落しないようにテープを貼っています。テープが破けた場合は、貼り直してご使用ください。

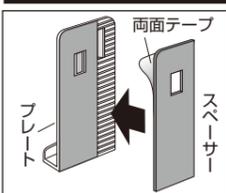
### 取付前のご注意



ロッカーにより戸当たりの折り返しが大きめ場合があります。そのまま固定しますと取付金具の緩みや落下の原因になりますので、イラストを参考に、取付金具の接地部分をペンチなどで押しつぶして、しっかりと固定してください。

※一旦押しつぶすと元には戻りません。

### プレートのガタツキが気になる場合

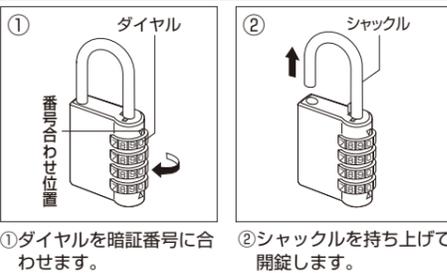


ご使用時のガタツキが気になる場合は、別売りのスペーサーをご使用ください。スペーサーの厚みは3mmあります。スペーサーの剥離紙をはがしてプレート裏面のゴムマグネット部分に必要な枚数を合わせて貼り付けてください。

※ご購入は、販売店もしくはメーカーにお問い合わせください。

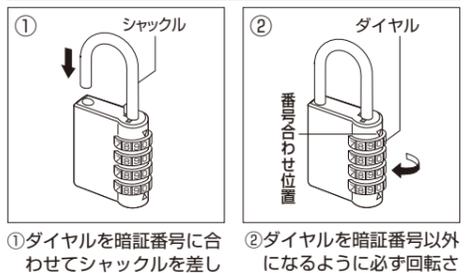
## シリンダー付 番号可変南京錠 使用方法

### 開錠方法



①ダイヤルを暗証番号に合わせます。 ②シャックルを持ち上げて開錠します。

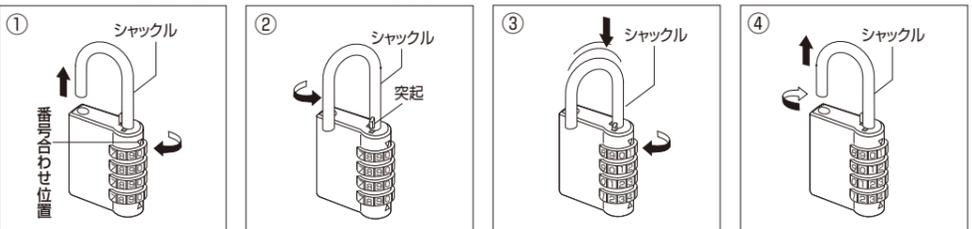
### 施錠方法



①ダイヤルを暗証番号に合わせてシャックルを差し込みます。 ②ダイヤルを暗証番号以外になるように必ず回転させてロックしてください。

### 暗証番号の変更方法 ※暗証番号はあらかじめ0000に設定されています。

※お気に入りの番号に設定することにより、番号忘れを軽減します。



※暗証番号を変更する前に設定する番号をメモしてください。設定番号 記入欄

①ダイヤルを暗証番号に合わせて、開錠状態にします。

②突起と凹みが合うように、シャックルを左に90度回転させます。

③突起が凹みに入るように、シャックルを強く押し下げながら、ダイヤルを回して左記のメモに記入した暗証番号に合わせます。

④暗証番号を設定したら、シャックルを引き上げ、元に戻してください。

※暗証番号を設定中は錠をしっかりと保持し、シャックルを押し続けて番号を設定してください。設定途中でシャックルから手を離したりすると、思わぬ番号に設定されることがありますので押す力をゆるめないようにご注意ください。

※変更した暗証番号は、間違いがないように上記の「設定番号記入欄」に必ず記入し、この用紙を大切に保管してください。

※番号を頻繁に変更すると、番号がわからなくなることがありますのでご注意ください。  
なお、番号不明による返品はご容赦願います。

### 使用上のご注意

●開錠後、保管するときはダイヤル回転させた状態（暗証番号以外の番号にする）で保管してください。暗証番号のまま保管していると第三者に分かり不正開錠の原因となったり、暗証番号を変更され開錠できなくなる恐れがあります。